

2015年度
(2015年4月～2016年3月)

環境活動レポート

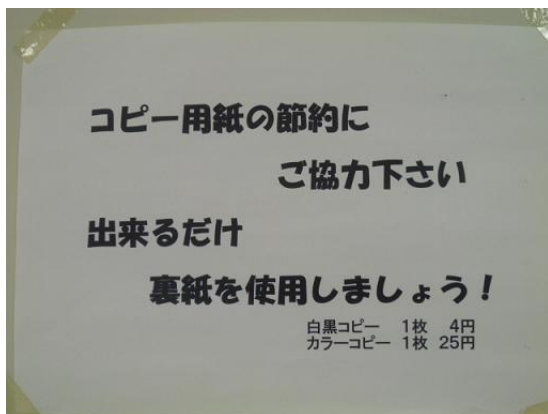
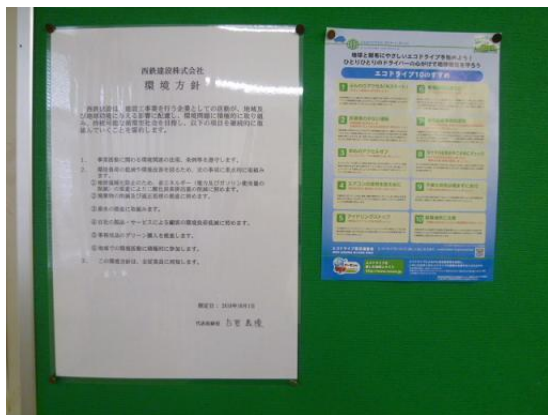


2016年 5月 20日

西鉄建設 株式会社

表紙写真

- | | |
|-----------------|------|
| ・ 福岡市鳥 | ホオジロ |
| ・ 福岡市花（冬） | サザンカ |
| ・ 〃 （夏） | フヨウ |
| ・ 福岡市木 | いちよう |



- ・ 環境方針、エコドライブ 10 のすすめ
- ・ エアコンの設定温度 （夏 28 度・冬 20 度）
- ・ コピー用紙裏紙の利用
- ・ 紙回収ボックスの設置、及びゴミの分別

目 次

1. 組織の概要
2. 環境方針
3. 環境目標
4. 環境目標の実績
5. 環境活動計画及びその取組結果と評価並びに次年度の取組内容
6. 環境関連法規等の遵守状況の確認及び評価の結果並びに違反、
訴訟等の有無
7. 代表者による全体評価と見直しの結果

1. 組織の概要

1. 事業所名 代表者氏名	西鉄建設 株式会社 代表取締役 成沢 茂																				
2. 所在地	本社 〒810-0074 福岡市中央区大手門二丁目1番10号																				
3. 環境管理責任者 担当者氏名 連絡先	総務部長 澤野 博美 中道 淳子 TEL 092-712-6711 FAX 092-712-5057 Eメールアドレス h-sawano@kensetsu-nnr.co.jp																				
4. 事業活動の内容	建設業 主要商品：マンション、戸建住宅、一般建築（事務所、店舗等） 福岡県知事 許可 （特-24） 第22208号 建築工事業、管工事業、大工工事業、左官工事業 とび・土工工事業、石工事業、屋根工事業 タイル・れんが・ブロック工事業、鋼構造物工事業 鉄筋工事業、板金工事業、ガラス工事業、塗装工事業 防水工事業、内装仕上工事業、熱絶縁工事業、建具工事業 (事業年度：4月～翌年3月)																				
5. 事業の規模	<table><tr><td></td><td>単位</td><td>2013年度</td><td>2014年度</td><td>2015年度</td></tr><tr><td>売上高</td><td>百万円</td><td>6,631</td><td>5,739</td><td>6,451</td></tr><tr><td>従業員数</td><td>人</td><td>62</td><td>63</td><td>67</td></tr><tr><td>床面積</td><td>m²</td><td>660</td><td>660</td><td>660</td></tr></table>		単位	2013年度	2014年度	2015年度	売上高	百万円	6,631	5,739	6,451	従業員数	人	62	63	67	床面積	m ²	660	660	660
	単位	2013年度	2014年度	2015年度																	
売上高	百万円	6,631	5,739	6,451																	
従業員数	人	62	63	67																	
床面積	m ²	660	660	660																	
6. 認証登録範囲	対象活動 建築物の設計・施工及び広告物の設計・施工 対象組織 全社員・全従業員																				

2. 環境方針

西鉄建設は、建設工事業を行う企業としての活動が、地域及び地球環境に与える影響に配慮し、環境問題に積極的に取り組み、持続可能な循環型社会を目指し、以下の項目を継続的に取り組んでいくことを誓約します。

1. 事業活動に関わる環境関連の法規、条例等を遵守します。
2. 環境負荷の低減や環境改善を図るため、次の事項に重点的に取り組みます。
 - ①地球温暖化防止のため、省エネルギー（電力及びガソリン使用量の削減）の推進により二酸化炭素排出量の削減に努めます。
 - ②廃棄物の削減及び適正処理の推進に努めます。
 - ③節水の推進に努めます。
 - ④自社の製品・サービスによる顧客の環境負荷低減に努めます。
 - ⑤資機材・事務用品のグリーン購入を推進します。
 - ⑥地域での環境活動に積極的に参加します。
3. この環境方針は、全従業員に周知します。

制定日：2010年 10月1日

改定日：2012年7月1日

代表取締役 成沢 茂

3. 環境目標

環境目標		単位	事業所	2009 年度 実績 (基準年)	2014 年度 目標	2015 年度 目標	2016 年度 目標
1	二酸化炭素排出量の削減	Kg-CO ₂	全社	186,304	177,967 (95.5%)	176,103 (94.5%)	174,241 (93.5%)
	二酸化炭素排出量の削減	Kg-CO ₂	本社	88,547	84,120 (95%)	83,234 (94%)	82,349 (93%)
	二酸化炭素排出量の削減	Kg-CO ₂	建設現場	97,757	93,847 (96%)	92,869 (95%)	91,892 (94%)
(1)	電気使用量の削減	kWh	本社	63,687	60,503 (95%)	59,866 (94%)	59,229 (93%)
	電気使用量の削減	kWh	建設現場	163,200	156,672 (96%)	155,040 (95%)	153,408 (94%)
(2)	ガソリン使用量の削減	L	本社	21,708	20,623 (95%)	20,406 (94%)	20,188 (93%)
2	廃棄物排出量の削減	Kg	本社	1,386	— —	— —	— —
	廃棄物最終処分量の削減	t	建設現場	274	260 (95%)	258 (94%)	255 (93%)
3	水使用量の削減	m ³	本社	521	495 (95%)	490 (94%)	485 (93%)
4	自社製品・サービスの提供	件数	本社		5 件以上	5 件以上	5 件以上
5	事務用品のグリーン購入の推進	品目数	本社		8 品目以上	8 品目以上	8 品目以上
	資機材のグリーン購入の推進	品目数	建設現場		10 品目以上	10 品目以上	10 品目以上
6	地域貢献活動の推進	回/年	全社		13 回以上	13 回以上	13 回以上

使用電力の二酸化炭素の排出量は、九州電力の 2013 年度調整後排出係数 0.599kg-CO₂/kwh を過去に遡って算出し直しました。

4. 環境目標の実績

エコアクション21を運用した2015年4月～2016年3月における目標に対する実績は次のとおりであった。

※使用電力の二酸化炭素排出量は、九州電力の2013年度調整後排出係数0.599kg-CO₂/kWhを使用して算出した。

目標	単位	2009年度実績 (基準年)	2015年度 目 標	2015年度 実 績	目標達成率 判定
二酸化炭素排出量削減 (全社)	Kg-CO ₂	186,304	176,103	126,989	△31.8% ○
二酸化炭素排出量削減 (本社)	Kg-CO ₂	88,547	83,234	75,468	△14.7% ○
二酸化炭素排出量削減 (建設現場)	Kg-CO ₂	97,757	92,869	51,524	△47.2% ○
電気使用量の削減 (本社)	kWh	63,687	59,866	52,704	△17.2% ○
電気使用量の削減 (建設現場)	kWh	163,200	155,040	86,016	△47.2% ○
ガソリン使用量の削減	L	21,708	20,406	18,908	△12.8% ○
廃棄物排出量の削減	Kg	1,386	—	—	—
廃棄物最終処分量の削減 (建設現場)	t	274	258	668	+143.7% ×
水使用量の削減	m ³	521	490	390	△25.1% ○
自社製品・サービスの提供	件/年間	—	5件以上	6件	120% ○
グリーン事務用品の購入の推進	品目数	—	8品目以上	8品目	100% ○
グリーン資機材の購入の推進	品目数	—	10品目以上	10品目	100% ○
地域貢献活動の推進	回/年間	—	13回以上	13回	100% ○

＊ 自社製品・サービスの提供・グリーン購入の推進と地域貢献の達成率は、実績/目標×100で計算した。その他の項目の達成率は、基準年に対する削減率、または増加率で計算した。

5. 環境活動計画及びその取組結果とその評価、次年度の取組内容

1. 二酸化炭素排出量の削減

取組対象	取組計画	達成状況	評価	次年度の取組内容
電力使用量の 1%削減	エアコンの設定温度	○	○	継続的に実施する
	クールビズ・ウォームビズの実施	○	○	
	昼食時・不使用時消灯	○	○	
	離席時・帰宅時パソコン電源 off	○	○	
ガソリン使用量の 1%削減	エコドライブの励行	○	○	継続的に実施する
	定期点検の実施	○	○	
	公共交通利用	○	○	

2. 廃棄物排出量の削減

取組対象	取組計画	達成状況	評価	次年度の取組内容
廃棄物排出量の 削減	分別によるリサイクルの推進	○	○	継続的に実施する
	コピー用紙の裏紙使用	○	○	
廃棄物最終処分 量の 1%削減	建設汚泥含水量の低減	○	○	継続的に実施する

3. 水使用量の削減

取組対象	取組計画	達成状況	評価	次年度の取組内容
節水の啓発	節水活動の推進	○	○	継続的に実施する

4. 自社製品・サービスの提供

取組対象	取組計画	達成状況	評価	次年度の取組内容
環境負荷低減策 提案	環境負荷低減策提案の推進	○	○	継続的に実施する

5. グリーン購入の推進

取組対象	取組計画	達成状況	評価	次年度の取組内容
事務用品の購入	備品・文房具等エコマーク商品の購入	○	○	継続的に実施する
資機材の購入	再生資材の利用、購入	○	○	継続的に実施する
	排ガス対策型、低騒音型機械の使用	○	○	

6. 地域貢献活動の推進

取組対象	取組計画	達成状況	評価	次年度の取組内容
地域での環境保 全に貢献する	職場周辺の地域清掃活動	○	○	継続的に実施する

6. 環境関連法規等の遵守状況の確認及び評価の結果並びに違反、訴訟等の有無

環境関連法規	要 求 事 項	遵守状況
廃棄物の処理及び清掃に関する法律	保管基準の遵守	適
	管理票(マニフェスト)の交付	適
	管理票(マニフェスト)の保管	適
	産業廃棄物管理票交付等状況報告書の提出	適
	産業収集運搬・処理業者の許可の確認、契約	適
	多量排出事業者の義務	適
	投棄禁止	適
	焼却禁止	適
建設工事に係る資材の再資源化等に関する法律 (建設リサイクル法)	建設業等を営む者の責務	適
	分別解体等実施義務	適
	対象建設工事の届出に係る事項の説明等	適
	再資源化等実施義務	適
	発注者への報告等	適
	下請人に対する元請業者の指導	適
特定特殊自動車排出ガスの規制等に関する法律	基準適合車の使用	適
	適正燃料の使用(軽油)、点検・整備の励行	適
建築基準法	石綿含有その他の物質の飛散または発生に対する衛生上の措置	該当なし
	石綿含有及びクロロピリホス添加建材の使用禁止	適
	ホルムアルデヒドに関する規制	
騒音規制法	規制基準の遵守	適
	特定建設作業の事前届出	適
振動規制法	規制基準の遵守	適
	特定建設作業の事前届出	適

当事業所に適用される環境関連法規の遵守状況を核に確認した結果、違反はありませんでした。
また、関係機関等からの指摘、利害関係者からの訴訟もありませんでした。

7. 代表者による全体評価と見直しの結果

環境方針に従い、それに沿った環境目標を設定し社員一人一人の環境意識は高まり定着している。

2015 年度は、基準年度（2009 年度）比で、126%の売上げ増となったが、ガソリン、電気使用量ともに減少し、環境目標を達成することができた。

ガソリン使用量については、エコドライブの実践、給油および走行データの記録、リース車を順次ハイブリッド車に切り替える等により、前年度 1,156 ㍓/台、今年度 1,050 ㍓/台と 106 ㍓/台を削減している。

電気使用量については、昼休み、通路部分の消灯、エアコン設定温度の徹底等が確実に実行されており、スーパークールビズにより一層の削減を継続的に実施していく。

西鉄建設株式会社

代表取締役 成沢 茂